

美里町近代文学館（小牛田図書館）

文学館だより

2023年
8月号

美里町近代文学館
美里町北浦字待江 98
☎0229-33-3030

8月・9月の休館日

8月 3. 7. 11. 14. 21. 28 日
9月 4. 7. 11. 18. 19. 23. 25 日

祝日、整理休館日にご注意ください。

手づくり絵本の展示会 開催！

先月26日(水)～28日(金)に開催した「手づくり絵本教室」に参加したみなさんの絵本を展示します。今回作品を作った絵本作家さんへのファンレターを書くコーナーもあります。下記期間中、カウンター前に展示。プロ顔負けの作品が並びます。ぜひ、ご覧ください。

●展示期間：令和5年8月9日(水)～8月18日(金)



「造形作家つだかおり展」まもなく終了

先月22日(土)から町民ギャラリーで開催している「造形作家つだかおり展」。木や紙など身近な材料で作られた作品が並んでいます。つださんに今回の展覧会の魅力についてお聞きしたところ「張り子作品に絵、和紙、木の枝を使った作品など、長年製作してきた作品が一堂に並んでいます。ぜひみなさんお越しください。」とのことでした。

展覧会は今月6日(日)まで。

※8月3日(月)は休館日。最終日は15時までの開催となります。



原爆の悲惨さを伝える「平和展」終了

先月5日(水)～16日(日)の期間、町民ギャラリーにおいて、まちづくり推進課主催の催し「平和展」が開催されました。会場には78年前に投下された原子爆弾に関連した、写真や絵のパネルの展示、関連図書が設置されました。来場された方からは、「戦争を繰り返してはいけない」や「戦争は負けた国、勝った国関係なく、人の心に大きな深い傷を負わせる。平和について改めて考えさせられた。」という声が聞かれました。

「平和ってどんなこと」開催終了

先月の9日(土)視聴覚会議室において、遠田母親連絡会主催の催し「平和ってどんなこと」が開催されました。小学生、高校生、一般の方の原爆の詩の朗読や、絵本の読み聞かせ、また、東京大空襲を体験した佐藤守良さんのお話を聞くといった内容でした。会場には、小学生から一般の方まで、40名の参加がありました。原爆の詩の朗読をした小学生のお子さん、そのお母さんに原爆の詩を朗読するにあたり思いを伺うと、「戦争のニュースを見るけれど、世界のことであまり関わりがないと思っていた。今回詩の朗読をするにあたり、日本で78年前戦争があり原爆が落とされたこと、平和の尊さについて家族で話す良いきっかけになりました」と話していました。



暑い夏は、こまめに水分補給を

夏本番！連日ムシムシとした暑い日が続きます。図書館ではペットボトルや水筒など、フタがついている飲み物であれば、館内で飲むことができます。その他、2階ラウンジで飲食をすることができます。暑い夏、こまめに水分補給をしながら、図書館で快適にお過ごしください。



暑い夏こそ本で涼んで

●「田舎怪異百物語～拝み屋異聞」郷内心瞳 Fゴ

猛暑の夏、エアコンで涼む、すだれで日よけ、かき氷やそうめんなど冷たい食べ物で涼む、旅先の避暑地で涼むのもいいのですが、図書館にある怪談本で涼むというのはどうでしょう？とある田舎の古民家で行われた怪談会。そこで参加者から語られた怪談話。宮城県在住で拝み屋を営んでいる、郷内さんが書く100の怪談話です。読んでソクッと涼んでください。



2023年8月 新刊案内



《文学》

- 「あなたの燃える左手で」朝比奈秋
- 「戸張と御子柴」蒼月海里
- 「光のしるべ」あさのあつこ
- 「あなたには、殺せません」石持浅海
- 「不実在探偵の推理」井上悠宇
- 「彼女はそこにいる」織守きょうや
- 「夜果つるところ」恩田陸
- 「もっと悪い妻」桐野夏生
- 「脈動」今野敏
- 「縁切り上等」新川帆立
- 「いい子のあくび」高瀬隼子
- 「レーエнде国物語」多崎礼
- 「うどん陣営の受難」津村記久子
- 「この夏の星を見る」辻村深月
- 「アンリアル」長浦京
- 「限界国家」楡周平
- 「栗の街」乃南アサ
- 「図書館のお夜食」原田ひ香

亡くなった作家の蔵書が集められた「夜の図書館」をSNSで知った乙葉。実在の本に登場する料理がまかないとして出てくる夜の図書館で、本好きの同僚に囲まれながら働きはじめるが…。『WEB asta*』連載を加筆修正。



- 「百年の藍」増山実
- 「獣の夜」森絵都
- 「現代短歌版百人一首 花々は色あせるのね」東直子
- 「七人怪談」加門七海
- 「向かい風に進む力を借りなさい」武田鉄矢
- 「魯迅『藤野先生』を5倍楽しく読む本」松井利夫

《文学・文庫》

- 「怪談都市ヨモツヒラサカ」蒼月海里
- 「幽霊長屋、お貸します 1」泉ゆたか
- 「長島忠義」井原忠政
- 「癒やしのお隣さんには秘密がある」梅澤夏子
- 「潜入味見方同心 6」風野真知雄
- 「あだ討ち」佐伯泰英
- 「薫そうめん」篠綾子
- 「宮廷医の娘 7」冬馬倫
- 「後宮の夜叉姫 5」仁科裕貴
- 「転職の魔王様 2.0」額賀澤
- 「ふたりの本多」早見俊

《歴史・地理》

- 「英雄たちの経営力」伊東潤
- 「毛利家」根本みなみ
- 「ブラジャーで天下をとった男」北康利
- 「青春 18 きっぷ
パーフェクトガイド 2023-2024」谷崎竜
- 「栃木 '24」
- 「河口湖・山中湖 富士山 '24」
- 「山陰 '24」

《社会》

- 「参議院」倉山満
- 「戦争と平和」草谷桂子
- 「幸福な離婚」鮎川潤
- 「日本一長く服役した男」杉本宙矢
- 「人口と世界」
- 「最新会社の事務と手続きがわかる事典」
- 「任せるコツ」山本渉
- 「60分でわかる!電帳法&経理DX 超入門」土屋裕昭
- 「人気No.1にダマされないための本」小林直樹
- 「人の輪の中にスッと入れる話し方」野口敏
- 「この国の同調圧力」山崎雅弘
- 「母の壁」前田正子
- 「高齢者に喜ばれる「マジック」レクリエーション」
- 「発達障害のある人が受けられるサービス・支援のすべて」
- 「ダウン症のある子、赤ちゃんのころから
「ことば」をはぐくむ」

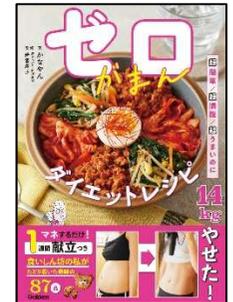
《自然・健康》

- 「測る世界史」ピエロ・マルティン
- 「海底探検の科学」後藤忠徳
- 「冬虫夏草ハンドブック」盛口満
- 「手洗いかやめられない」佐藤陽
- 「ケーキ食べてジム行って映画観れば
元気になるって思ってた」メンタルドクターSidow
- 「ゲーム障害再考」
- 「図解いちばんわかりやすいめまいの治し方」坂田英明
- 「70歳からの「貯筋」習慣」生島ヒロシ

《技術・手芸・料理》

- 「人がつくった川・荒川」長谷川敦
- 「71歳、74歳夫と97歳義母と
大人だけで楽しく暮らす」ものはずみ
- 「子どもにかかるお金大全」寺澤 真奈美
- 「ゼロがまんダイエットレシピ」かなやん

ヘルシーなのに満腹感たっぷり! 手軽な食材で簡単に作れて、ダイエット料理とは思えないくらいおいしい! 14kgのダイエットに成功した著者が、ゼロがまんダイエットレシピを紹介する。1週間献立も掲載。



- 「韓国料理研究家ヒゼ先生の愛情キムチ」ヒゼ先生
- 「女医が導く 60歳からのセックス」富永喜代
- 「畑の益虫とその増やし方」
- 「回転寿司からサカナが消える日」小平桃郎

《趣味・芸術・スポーツ》

- 「希望への道標」川田雅輝
- 「自然素材で楽しむ手仕事&クラフト」
- 「季節の花の切り紙 100」うえはらかずよ
- 「遊べる!ダンボール貯金箱」山田素子
- 「ぼくはあと何回、満月を見るだろう」坂本龍一
- 「70歳、すっぴん人生」研ナオコ
- 「かっこよく弾きたい!津軽三味線のすすめ」駒田早代
- 「映像作家宮崎駿」米村みゆき